



# IMAGINE ROTARY

2022-23年度 国際ロータリー会長

ジェニファー・ジョーンズ

## IMAGINE ROTARY

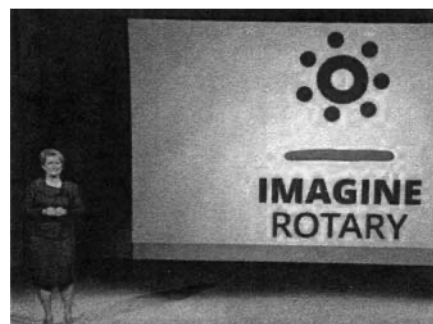
「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。  
私たちは毎朝目覚めるとき、  
その世界に変化をもたらせると知っています。」

7月1日に国際ロータリー初の女性会長に就任するジョーンズ氏は、世界中のガバナーエレクトを対象とする年次研修行事である国際協議会に先立って今回の講演を行いました。

ジョーンズ氏は、ロータリーの力とつながりを生かした自身の体験を紹介しました。昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようにしてよいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力 (magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡。1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができました。

### 果たしがいのある責任を会員が担えるように

会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。



「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な“部品”を見つけること」とジョーンズ氏。「詰まるところ、大切なのは会員にとっての快適さと会員への配慮です」積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要だとジョーンズ氏は述べます。

「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的と意識と熱意を生み出します」「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」

変化を受け入れることは、新しいクラブのモデルを受け入れること、と語るジョーンズ氏は、次年度に革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することを次期ガバナーに求めました。「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう」さらに、ロータリーアクト会員1名をロータリー公共イメージコーディネーターとして任命したこと、また、複数のロータリーアクトを委員会委員と会長代理として起用したことを発表しました。「私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました」とジョーンズ氏。

**「私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています。」**



2023年までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れ、110カ国以上で既にこの目標が達成されてはいるものの、世界全体での達成には程遠いとジョーンズ氏は言います。また、ロータリーアクトでは既に会員全体の50%以上が女性であることを指摘しました。

ジョーンズ氏は、ロータリーがインパクトをもたらしている世界各地の活動を訪問する計画を立てています。この訪問では、世界の切迫した課題への取り組みで協力する方法について、各地のリーダーと協議することも予定されています。「ロータリーは、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップをつくり出していく必要がある」とジョーンズ氏。「ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます」「私たちには皆、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです」。こう述べたジョーンズ氏は、ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、次のように締めくくりました。

**「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。それは未来を描くことです。」**

---

ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ  
(カナダ・オンタリオ州) 会員

---

t y y t y 2022年1月20日次年度RI会長のテーマが「IMAGINE ROTARY」と発表されました。



今年7月1日に国際ロータリー初の女性会長に就任するジョーンズRI会長エレクトは、ガバナーエレクトを前に、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすように呼びかけました、以下スピーチからの抜粋です。

「想像してください、私達がベストを尽くせる世界を。私達は毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」また「私達には皆、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうか決めるのは私達です」と言い「昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くことです」と締めくくりました。

果たしがいのある責任を会員が担えるように、大切なのは会員にとっての快適さと会員への配慮です、「ロータリーでは参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します」果たしがいのある責任を会員に与えること、そして、変化を受け入れることは、新しいクラブのモデルを受け入れることも必要と語るジョーンズ氏は、次年度に革新的なクラブ、又は活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することを時期ガバナーに求めました。「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように会員が積極的に参加できるようにしましょう」